

NPO法人富士市のごみを考える会平成24年2月度第2回理事会議事録（決）

日 時：2012年2月23日（木） 午前9時30分～12時00分

場 所：フィランセ3F 団体研修室

出席者：縣、時田、望月、赤松、石川、菅井、田中、小野（房）、竹内

<活動報告>

1. リユース食器関連

1) 東北支援用リユース食器関連

2月15日に以下の内容で準備し小野家に届けた。

食器（5種類—2,358ケ）

備品

- #13：600ケ、（トン汁用）
- #10：660ケ、（つきだし用）
- #11：600ケ、（デザート用）
- #22：308ケ、（デザート用）
- #23：190ケ（デザート用）

- 割り箸：600膳、
- トレー：30枚、
- タオル（布きん）30～40枚
- 収納ケース（ROX-530L）10箱
- 歌集＝収納ケース1箱（150冊）
- 回収容器（水切りかご）一式

（デザート用3か4は現地で良い方を使用する）

2) 天間地区梅まつり

日程：平成24年2月19日（日）リユース食器#12：250ケ

2月15日（水）引渡し（縣理事）

2月23日（木）回収フィランセ（入金：1,250円）

2. その他審議報告事項

1) マックスバリュ主催「こども環境活動発表」審査員の依頼

- ① 日 程：平成24年2月11日（土）時間：（現地）9：30集合 12：00解散
- ② 場 所：長泉町本店（沼津インター246号近隣）
- ③ 内 容：時田理事（縣理事同行）

イオン・マックスバリュ東海チアーズクラブの1年間の活動成果を振り返り、壁新聞にまとめ、発表会が行われている。今回、この発表会の審査員を依頼された。

今回の発表会の発表チームは3チーム（三島・伊豆長岡・裾野）の小学生を主体としたチームで、地域のごみを主体とした環境問題につき、「見て」「聞いて」「調べて」「まとめて」今回の発表となった。発表態度、発表内容、壁新聞とも、各チーム間の差はほとんどなく立派なもので、順位を付けるのに苦労した。

- 今後の予定：予選大会：3月24日、名古屋
- 3チームが次の大会に出る。この際「どんなことを行なったらよいか」、「発表の仕方」等工夫が必要

2) 「ごみSOS」講演会開催 「富士山の日」に係わる協力事業

- ① 開催日：平成24年2月18日（土）13：00～15：30
- ② 場 所：フィランセ西館3階第1会議室

③ 内 容 :

- 「富士山環境クイズ」 梅原理事
- 「富士市のごみの現状と課題」 小野理事
- 「分かり難いごみ分別 Q&A」 時田理事
- 「生ごみへの挑戦」 菅井理事
- 「風呂敷の活用実践」 田中理事

アトラクションはフラダンス「マップアナ富士支部」と締めには杉山涼子常葉大教授にコメントを頂きました。

④ 参加者 45名 (会員 19名、一般 14名、アトラクション 12名)

各説明内容のレベルが非常に高い(杉山先生コメント)に係わらず、会員及び一般の方々の参加が少なかった。

参加人数の増加の方法も検討が必要(反省点)

- 富士常葉大学との交流を増す。
- テーマによって参加人数が変わる。

<今後の活動予定>

1. リユース食器関連

1) リユース食器フォーラム開催について(縣、)小野理事欠席(主催者に連絡済み)

① 日程: 2012年3月8日(木) 13:00~17:00 シンポジウム(18:00 懇親会)

2012年3月9日(金) 9:30~12:00 勉強会

② 会場: 日本オラクル株式会社(東京港区北青山2-5-8)

③ フォーラム会場での各団体PR情報を事前に作成送付(担当縣理事)

2) 広見さくらまつり

① 日程: 平成24年3月31日(土) リユース食器の内容後日要請有り

3) ひかりの丘フェスティバル

① 日程: 平成24年5月12日(土) リユース食器の内容後日要請有り

2. その他の審議・報告事項

1) 来年度に向けて

① 総会日程: 平成24年5月13日(日) 午前中

② 場所: フィランセ東館3階ボランティアルームー「もったいない音楽会」形式で行う。

③ 準備項目スケジュール「案」

➤ 4月12日(土) 会計監査(9:30~青葉台まちづくりセンター)

➤ 4月19日(木) 総会資料(議案書、案内、出欠はがき)の発送

◆ 事前に議案書の作成と確認、校正

◆ もったいない音楽会参加協力者への説明と練習

◆ もったいない音楽会のチラシ作成印刷配布

④ 討議内容:

➤ 次年度予算について

◆ 活動費(@300/時間)を0円とし、次年度予算を作成提案

- 次年度活動テーマについて
 - ◆ 継続
 - ◇ リユース食器事業、
 - ◇ 環境教育
 - ◆ 新しいテーマ：会員の参加と
コミュニケーションを増やすことの出来るテーマ
 - ◇ 福祉、高齢者のごみ問題への取り組み
 - ◇ 地域のごみ拾い
- 次年度体制
 - ◆ 人事 24 年度の理事候補を各人に確認した。本日欠席理事に理事長が個別に確認する。(次回報告)
 - ◆ 運営
 - ◇ 理事会の持ち方
 - ◇ 開催日 (例えば、土曜日)
 - ◇ 開催時間 (例えば、夜)
 - ◇ テーマの内容 (市民により身近な問題 : 上記新しいテーマ))
- 24 年度予算案
 - ◆ 提案原案では、NPO の予算案としては運営上良くない。
 - ◆ 従って、次期への繰越し金を「期初の会運営時最低必要と思われる金額 (約 6 万円)」に修正し 24 年度予算案とすることとした。
- 今年度活動報告・収支計算書
会計監査終了時完成させる。

2) 平成 23 年度 富士市廃棄物減量等推進審議会開催「第 2 回」について (縣理事)

- ① 平成 24 年 3 月 26 日 (月) 14 : 00 ~ 16 : 00 市役所 8 階
- ② 議題 : 平成 23 年度のまとめ、24 年度の方向付け

3) きらり交流会議関連の報告小野 (房) 担当より

- ① 今後の予定
 - 3 月 9 日 (金) 10 時 00 分フォーラム報告会 (竹内)
 - 4 月 6 日 (金) 来年度フォーラム開催の計画・予算案の提出 男女共同参画課
 - 当会は 9 月開催で提案する。
 - 4 月 16 日 (月) 総会 総会后調整会議
- ② キラリ交流会議行事のスタート事業として「南三陸報告会を実施」の計画がある。
- ③ 参加団体として、「ごみを考える会」の態度を決めてほしい。(次回までに決める)
 - 青葉台中心の現在進めている行事の報告会は当然開催されるだろう。
 - これとは別の報告会であることを確認した。(ジェンダ、女性ネットワーク、当会会員の一部が参加しているが、)
 - 「ポルタデサンカク」行事として計画が進められるとして、当会も参画する

こととした。

4) その他

- ① NPO 協議会定例役員会：3月12日（月）19:00（縣理事、竹内出席）
- ② 富士山ネットワーク総会：3月20日（火）10:30 三島文化会館
時田理事、縣理事（小野幹事の代理）出席

以上